

タイトル

著者名

# 序

ここには序の内容が入る。



# 目次

序	2
第一章	6
最初の章	6
最初の節の見出し	6
第二の節の見出し	6
第二章	8
便利な命令	8
文字装飾	8
特殊文字など	8
注釈	9
漢文	9



## 第一章 最初の章

ここは最初の章の冒頭の文章が入る。ここは最初の章の冒頭の文章が入る。

### 最初の節の見出し

ここは最初の節の文章が入る。ここは最初の節の文章が入る。  
ここは最初の節の文章が入る。ここは最初の節の文章が入る。  
ここは最初の節の文章が入る。

### 第二の節の見出し

ここは第二の節の文章が入る。ここは第二の節の文章が入る。  
ここは第二の節の文章が入る。ここは第二の節の文章が入る。こ

こは第二の節の文章が入る。

## 第二章 便利な命令

文字装飾

傍点・圈点・傍線

特殊文字など

「こ	0	0	☒
ら	5	5	⑤
く	2	2	2
」	☒	☒	☒
「ど	0	0	0
れ	5	5	⑤
く	2	2	2
」	☒	☒	☒
	0	0	☒
	5	5	●
	2	2	2
	☒	☒	☒
	0	0	0
	5	5	5
	2	2	2
	☒	☒	☒



参加者は12人だった。

## 注釈

脚注①を表示する。

後注②を表示する。

## 割注

これが割注の文章である。）を表示する。

② これが後注の文章である。

## 漢文

未いま  
ダレハル  
知  
ラ二仁  
義  
ヲ一也  
（。）

① 脚注。